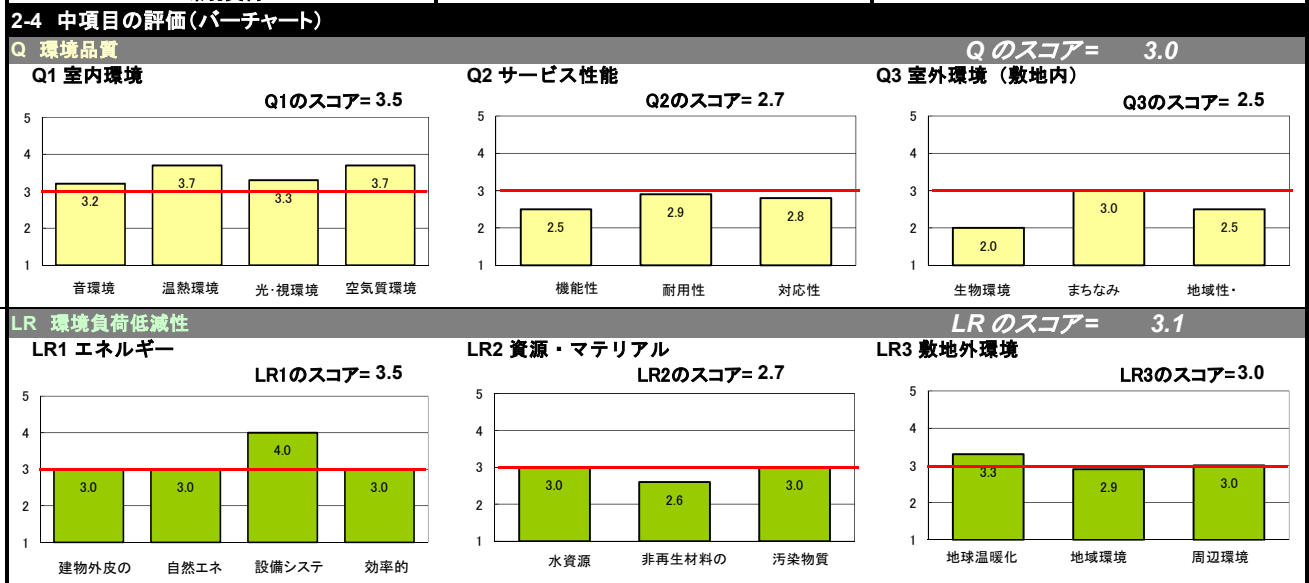
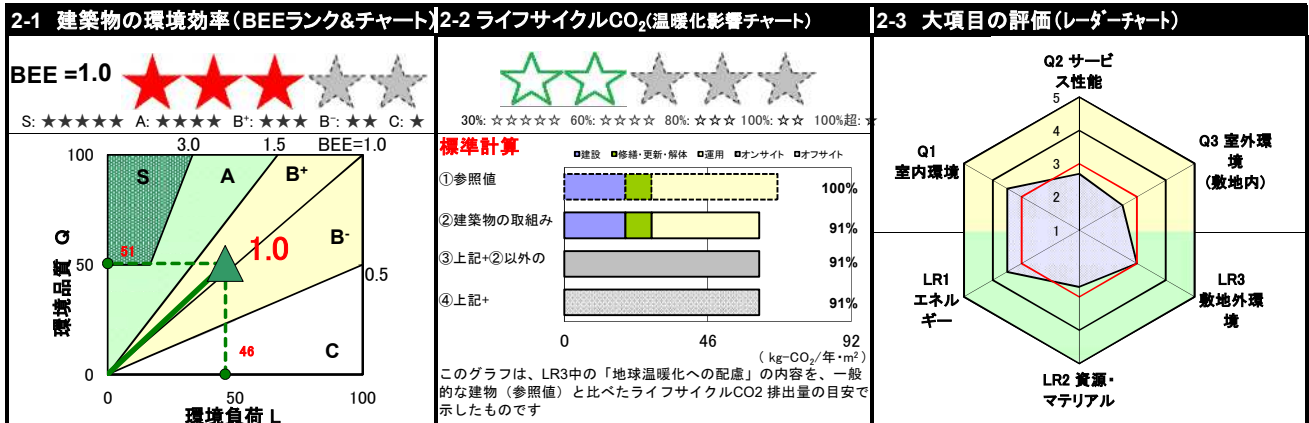


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ラグゼナ藤沢 新築工事	階数	地上7F
建設地	神奈川県藤沢市弥勒寺1丁目278-1他	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	120 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年2月 予定	評価の実施日	2024年10月1日
敷地面積	1,164 m ²	作成者	株式会社DAN都市デザイン
建築面積	648 m ²	確認日	2024年10月1日
延床面積	2,727 m ²	確認者	株式会社DAN都市デザイン



3 設計上の配慮事項		
総合	ベット共生マンション 「ラグジュアリーな住空間と上質な暮らしを可能にする」といった意味合いを込めた、ハイグレード賃貸マンション	その他 0
Q1 室内環境	住宅部分について、断熱等性能等級4としている。また、F☆☆☆☆の建材をほぼ全面的に採用するなど、室内環境の向上に努めている。	Q2 サービス性能 空調・給排水配管の更新対策に配慮した設計としている。
LR1 エネルギー	断熱等性能等級4、BEI=0.80としている。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR2 資源・マテリアル	LGS下地を採用している。	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率91%とし、光害抑制にも配慮している。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される